

令和6年4月1日

松江市長 上定昭仁 殿

住所 松江市浜乃木六丁目10番1号  
団体名 島根県LPガス協会松江支部  
代表者 支部長 曾田 悟



## 松江市ガス事業民営化手続きについて(要望)

拝啓 陽春の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は当支部に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げますと共に、日頃の松江市政へのご尽力に感謝申し上げます。

さて、表題の件につきまして、昨年来、当団体と意見交換会を開催いただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。お陰様で市長のお考えを理解し、今後の民営化手続きに対する課題等を整理することが出来ました。

そこで、今般、以下のとおり当団体としての要望をまとめましたので提出いたします。市長の目指す民営化に対し、円滑な手続き等に資するべく協力して参りますので、何卒ご検討いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

## 記

## 1. 要旨

松江市ガス局が担う松江市ガス事業は、一般ガス(いわゆる都市ガス)事業、付帯事業であるLPガス事業及びその他の付帯事業から成っている。

市長がイメージされる松江市ガス事業は都市ガス事業の民営化が主たる目的であると想定される。これは冊子松江市ガス事業民営化基本方針にも「都市ガス事業」の民営化の必要性が記載されていることから明らかであると考えられる。

民営化検討過程において、事業の一括譲渡の方針で動かれていることは承知している。

しかしながら、当団体構成員が松江市ガス局から受託している事業の多くはLPガス事業であることから、その事業までも一括譲渡されてしまうと地元業界へ多大な影響がでる。

そこで、地元LPガス企業への影響を最小限に抑え、かつ円滑に民営化移行する方策として、以下に示す要望事項をふまえた譲渡を検討するよう意見を付して譲渡先選定委員会へ付託されたい。

## 2. 要望事項

- 1) 都市ガス事業(約12,000件)とLPガス事業(約2,180件)を分離した譲渡の検討。
- 2) LPガス事業に関し、現在ガス局が委託している地元LPガス事業者等の意見を十分に聴取する等、柔軟な譲渡手法を検討されたい。
- 3) 上記要望事項1),2)を付して譲渡先選定委員会へ付託されるよう要望する。

以上

